

京田辺市野外活動センターの施設改修及び民間事業者による運営
(指定管理者制度)の導入に向けたサウンディング型市場調査

質問に対する回答

質問事項	回答
(1) 京田辺市が本事業を民間に委託することで最も重視していることは何か。	(1) レクリエーション施設として、行政直営では不足しているサービス提供を見直し、民間事業者様のノウハウにより多種多様なサービス提供を期待しています。 特に、京田辺市は現在も人口が増加しており、子育て世代も多く流入しているため、子育て世代が自然の中で体験できるアクティビティの創設やキャンプ初心者の家族でも気軽に来場できるキャンプ体験など、施設が持つポテンシャルを最大限に発揮できるサービス提供の実現を重視しています。
(2) 委託後のサポートについてはどのようなものがあるのか。	(2) 指定管理料として、運営費をサポートします。金額については、サウンディング型市場調査等を経て、精査します。また、施設に修繕箇所が生じた場合等は、金額に応じて京田辺市が施工します。(協定書でリスク分担を規定する予定)
(3) 19歳以下の青少年がいない場合でも施設利用ができるようになる可能性はあるのか。	(3) 民間事業者による運営開始までに幅広い年代の方が利用できる施設に変更する予定です。
(4) 施設の改修計画について、新設などはせずに既存施設の改修のみとなるのか。	(4) 今後予定している改修は、既存施設の改修のみとなります。具体的な改修箇所については、サウンディング型市場調査等を経て、精査します。
(5) 拡張予定の敷地について、今樹木がある場所を伐採して駐車場を広げるなど、樹木を伐採する事は可能なのか。	(5) 保安林の一部を伐採することは可能ですが、京都府山城広域振興局に協議の上、申請手続が必要です。
(6) 森林管理など、現在はどのように管理しているのか。	(6) 専門業者への委託等による森林管理は行っており、現スタッフによる日常的な剪定等により管理しています。除草作業については、シルバー人材センターに委託しています。